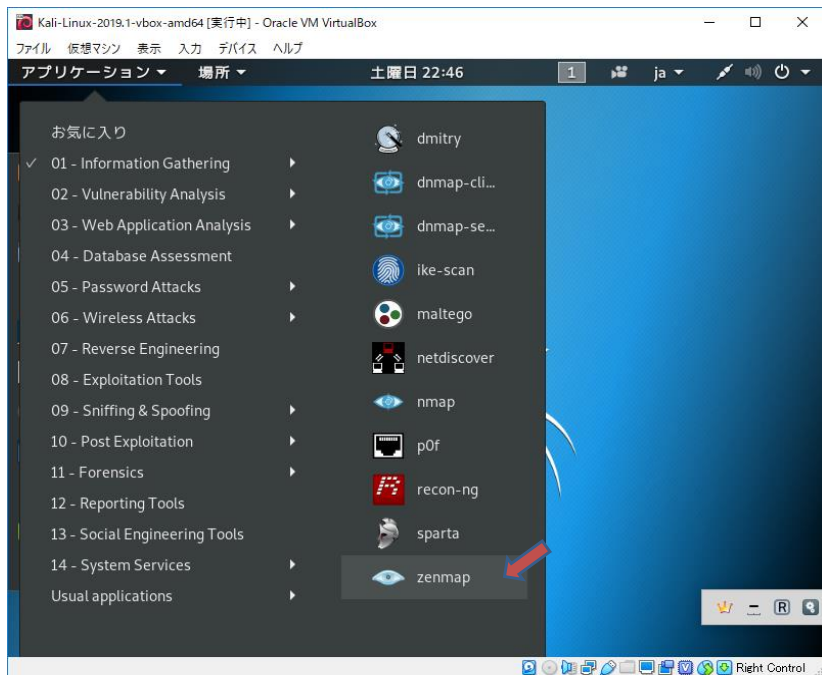


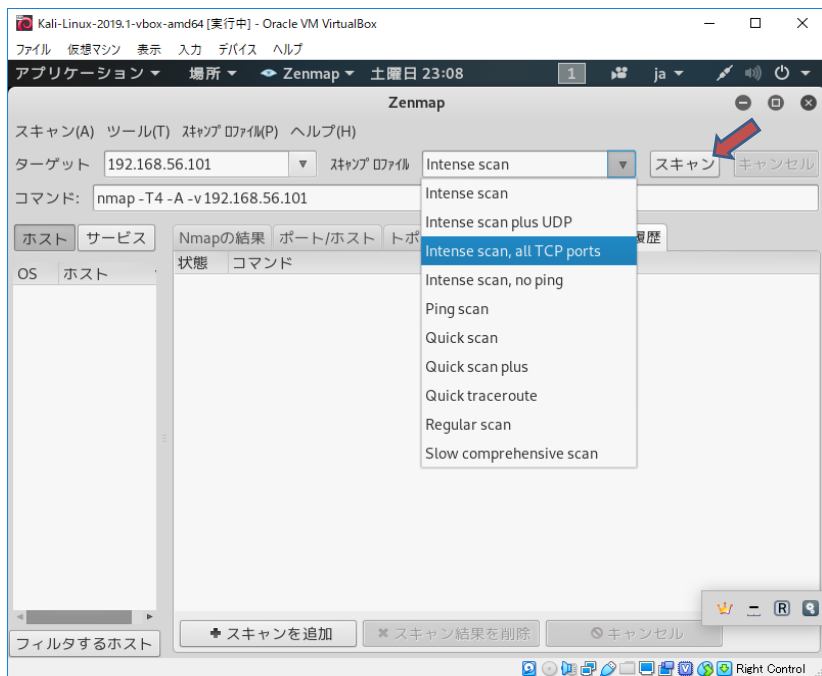
7.4 Nmapによるポートスキャン

NmapのGUIフロントエンドであるZenmapを起動します。

ファイアーウォール越しにポートの開閉状況を確認するには、ファイアーウォールの外部のセグメントからスキャンを掛ける必要がある。サーバ単体でのポート開閉状況を確認するには、内部のセグメントからスキャンを掛ける必要がある。

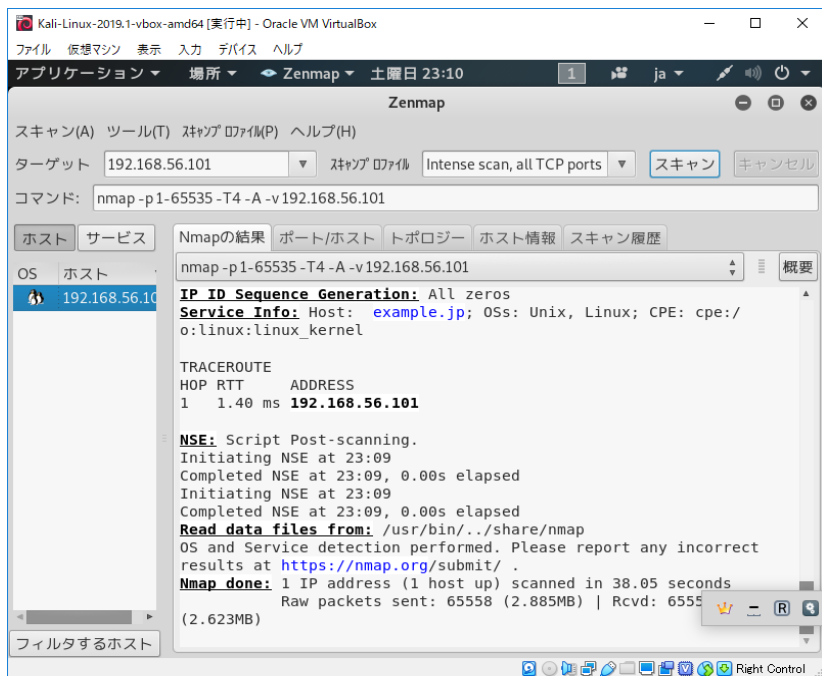
多くのディストリビューション (RHEL, CentOS, Ubuntu, Debianなど) はソフトウェアのバージョンを固定にして、セキュリティパッチを充てるスタイルなので、見かけのバージョンが古いからといって脆弱性があるとは限りません。ただし、専門家のセキュリティ診断の結果で、脆弱性判定を受けることがあるのも事実です。



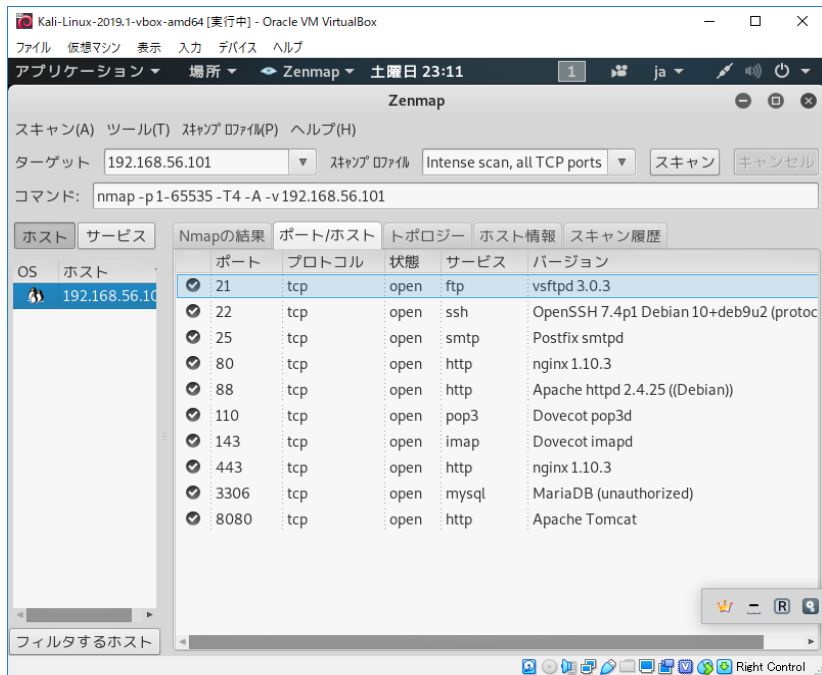


ターゲットに診断するサイトのIPアドレスを入力し、「Intense scan」→「Intense scan, all TCP ports」を選択し、「スキャン」をクリック

※ 仮想システム内に名前解決の情報がないので、IPアドレスを直接指定する。



「Nmap done」が表示されたら、スキャンが終了です。



「ポート/ホスト」のタブで、スキャン結果の判断ができます。

以下は参考程度



